

患者さまへ

「ホウ素中性子捕捉療法において 血中ホウ素濃度が照射線量に与える影響の探索」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2020年4月より2024年9月までに当院放射線腫瘍科で脳腫瘍および頭頸部癌に対する放射線治療を受けられた方
2 研究目的・方法	本研究の目的は将来当院で実施予定のホウ素中性子捕捉療法における照射直前の血中ホウ素濃度を基にした照射線量の最適な調整方法を検討することです。方法は、各患者さまのCTデータを用いて、血中ホウ素濃度として仮定する値を変えて治療計画を作成します。各患者さまのCTデータを用いて、血中ホウ素濃度の条件を変えた複数の治療計画シミュレーションを行って比較検討することで、最適な照射線量の調整方法について検討します。 研究の期間:施設院長許可(2024年11月予定)後~2026年3月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、体重、病歴情報(原疾患)、治療計画CT画像、PET/CT画像等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 八木橋貴之 湘南鎌倉総合病院 医学物理室 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717

2024年9月18日作成(第1.0版)